名誉会員　水野幸男氏を偲ぶ

発田　弘

本会元副会長／沖電気工業（株）

水野幸男元会長は平成15年1月24日（金）に逝去されました．享年73歳でした．小生は米国出張先のホテルでこの訃報を受け，ショックと時差ぼけが重なって，眠れない一夜を過ごしました．思い起こせば，昨年5月，NECを退職する際にご挨拶にうかがい，お会いしたのが最後となってしまいました．

そのときは大変お元気で，連休にガラパゴス諸島へ行かれたときの話を楽しそうにして下さいました．米国発のツアーを探し出して参加されたそうで，「どうしてそんなところへ行かれたのですか？」との小生の質問に「Darwinがあの島を訪れたのが“進化論”を書く動機になったというので，なぜあの島でそのようなアイディアが生まれたのか，自分の目で確かめたくて」と言われました．このように，何事にも興味を示しご自身が納得するまで追求される方でした．

水野さんはNEC入社後主にソフトウェア関係の研究開発に従事し，いわゆるメインフレームコンピュータのソフトウェア（OS, FORTRANやCOBOLなどのコンパイラおよびアプリケーション）を開発されました．また，MITのJ. McCarthyの下でTSSを研究，我が国最初のTSSである“阪大MACシステム”を完成されました．コンピュータの初期，まだソフトウェアの重要性が現在ほど認識されていなかった時代からリーダーとしてソフトウェアの発展に貢献されてきた，文字通りパイオニアです．ですから，社内では“ソフトウェアの神様”的な存在でした．そして，新たなことに挑戦しようとする若手技術者をいつも励まされ，「日常の仕事だけでなく，前を見つめなさい．そして年に1つは論文を書きなさい」と言われていました．最近も，ある経済誌のインタビュー記事で日本のソフトウェア産業再生について「技術者が燃える現場を作れるかどうかにかかっている．若い技術者にチャンスを与えてやって欲しい」と，世の経営者に訴えておられます．

ソフトウェアの分野では他にも多くの功績を残されていますが，中でもSWQC（Software Quality Control）を世界に先駆けて提唱されてソフトウェアの生産性と品質の向上に貢献されたことは特筆に価します．また，日本の情報処理教育に深い関心を持たれ，東大や東工大の非常勤講師もされていました．

内外での幅広いご活躍と人脈は限られた誌面ではとてもご紹介しきれません．その1つに小生もご一緒させていただいたOSI推進活動がありました．プロプライエタリのネットワークが主流の時代にオープンなネットワーク環境を目指したのがOSIで，仕様の合意を形成するための国際的な活動が1985年ごろから始まり，水野さんは大変な熱意でこれに取り組まれました．まず日本の推進組織（POSI：OSI推進協議会，後にOSE推進協議会）の設立に尽力され，その初代会長（後に第4代会長も）に推挙されました．会長として欧米の組織との交渉に再々臨まれましたが，“Dr. Mizuno”の温厚でおおらかな人柄とオープン化実現への熱意は欧米代表からも尊敬を得，日本がイニシアティブを取ることができました．その後OSIはインターネットに主役を取られましたがOSIで開発された概念や技術はインターネットにも活きています．

本会会長をされた平成5～6年度は会員数の伸び悩み・微減傾向が現れた時期で，特に学会活動の活性化や運営の効率化に努力されました．現在の場所への事務所移転や電子メールの活用などを決断されています．

こうして書いてくると思い出は尽きず，水野さんのあのやさしい笑顔に二度とお会いできないのはなんとも寂しい限りです．これからもご活躍いただき，ご指導いただきたい方でした．心よりご冥福をお祈りいたします．

（平成15年2月12日）

御　略　歴

昭和　4年　7月16日	東京都生まれ
昭和25年　3月	旧制静岡高等学校卒業
28年　3月	東京工業大学工学部経営工学科（旧制）卒業
37年　3月	工学博士（東京工業大学）
28年　4月	日本電気（株）入社
50年　6月	日本電気（株）基本ソフトウェア開発本部長兼情報処理市場製品計画本部長代理
51年　1月	日本電気（株）理事
54年10月～62年3月	東京大学理学部情報科学科非常勤講師
55年　6月	日本電気（株）取締役
58年　6月	日本電気（株）常務取締役
58年10月	東京工業大学大学院理工学研究科非常勤講師
63年　6月	日本電気（株）専務取締役
平成　3年　6月	日本電気（株）代表取締役副社長
6年　6月	日本電気（株）特別顧問　技術戦略室長
7年	MIT Management of Technology Program 講師
10年　6月	日通工（株）代表取締役会長，日本電気（株）顧問
14年　6月	NEC インフロンティア（株）相談役
15年　1月24日	逝去（73歳）

昭和47年　3月	情報処理学会入会（会員番号 198828844）
47年　5月～49年5月	情報処理学会理事
63年　　～平成3年	情報処理学会創立30周年記念国際会議組織委員会委員
平成　5年　5月～7年5月	情報処理学会会長
8年　5月	情報処理学会功績賞
9年　5月	情報処理学会名誉会員

受賞・栄誉

昭和57年　4月	科学技術功労者表彰（科学技術庁）
62年　4月	（社）日本オペレーションズ･リサーチ学会第11回実施賞
平成　元年　4月	（社）日本オペレーションズ･リサーチ学会フェロー
2年10月	（財）日本科学技術連盟デミング賞日経品質管理文献賞
5年10月	平成5年度情報化促進個人における通商産業大臣賞
8年12月	米国 SDPS 学会貢献賞およびフェロー
9年　4月	藍綬褒章
10年　5月	（社）日本電子工業振興協会　創立40周年記念功労者表彰

その他の活動

（社）日本オペレーションズ・リサーチ学会　元会長

（社）日本教育工学振興会　顧問

（財）日本規格協会　情報技術標準化センター運営委員会　議長，他